

 東京都済生会中央病院

〒108-0073 東京都港区三田1-4-17 TEL.03-3769-4327 (人事課直通)

<http://www.saichu.jp/>



 東京都済生会中央病院

時代の中心へ、地域の中心へ 「済生の精神」を未来につなぐ

「済生の精神」は100余年の時を経た今もなお、脈々と受けつがれています。「救療・済生」の精神を基盤とした、思いやりの心で安心していただける看護を提供します。

総合案内



看護部の理念

私たちは皆様のニーズを満たし、人間性豊かな看護サービスを提供します

看護部の基本方針

- 1 私たちは、患者さんのニーズを大切にし、生活の質の向上を目指し思いやりの心で看護を提供します
- 2 私たちは、皆様に安全で安楽な質の高い看護を提供します
- 3 私たちは、多部門・多職種・地域の人たちと意思の疎通を図り協働します
- 4 私たちは、看護職としての倫理観をもち専門性を発揮し自らの成長を目指します

看護部概要

看護配置基準 | 7 : 1

看護単位 | 病棟17看護単位、外来全12ブロック、化学療法センター、手術室、内視鏡・放射線室、透析室、日帰り治療センター

勤務体制 | 二交替制

看護体制 | 固定チームナーシング・継続受け持ち方式

病院概要

医療機関名 | 社会福祉法人恩賜済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院

所在地 | 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4番17号 / TEL.03-3451-8211(代)

院長 | 高木 誠

病院種別 | 一般病院 許可病床数 | 535床

診療科名 | 内科(総合診療・感染症・消化器・呼吸器・神経・糖尿病・内分泌・血液・循環器・リウマチ・膠原病・腎臓・腫瘍)、外科(一般・消化器・乳腺・心臓血管・呼吸器)、小児科・精神科(心療科)・皮膚科・脳神経外科・脳血管内治療科・整形外科・産婦人科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・形成外科・歯科・口腔外科・リハビリテーション科・放射線科・放射線治療科・救急診療科・麻酔科・病理診断科・臨床検査医学科・緩和ケア科



日本医療機能評価機構

| 新主棟(高層部)

14F	機械室
13F	リハビリ訓練室、リハビリ庭園、人材育成センター
12F	個室・特別病棟、一般病棟
11F	一般病棟
10F	一般病棟
9F	一般病棟
8F	一般病棟
7F	産科病棟、一般病棟
6F	救命救急センター(救急専用病棟、EICU)、病理・臨床工学
5F	手術室(ハイブリット手術室、日帰り手術室)、GICU
4F	薬剤部、栄養管理科
3F	外来(循環器内科・腎臓内科・心臓血管外科)、人工透析室、日帰り治療センター、化学療法センター
2F	放射線、内視鏡、生理検査室※
1F	総合案内、救命救急センター(救急外来)、医事課、患者支援センター、血管造影室
B1	RI検査室、リニアック放射線治療室

※生理検査室(心エコー、ホルター心電図、脳波、超音波、肺機能、筋電図)

看護に誇りを持って実践していくことが患者さんへのよりよい看護につながります

2015年12月1日、当院は100周年を迎えました。当院は、済生会の基幹病院としての使命の遂行のもと、よりこれから複雑で高度化した医療にも対応できる病院として力を発揮して参ります。「私が目指した看護師」像に少しでも近づくことができる、「看護に誇りをもち主体的に実践できる」場が当院にはあります。皆様と一緒に働くことを心よりお待ちしております。

看護部長
樋口 幸子
ひぐち ゆきこ



Information	北棟
会議室	
管理部門	
管理部門	
病棟	
病棟	
喫茶	
応急処置室	
コンビニエンスストア	
カフェ	
諸室	

新しい環境で自分が目指す看護を

救命救急センター

どんな時も、どんな人も受け入れます
そんな、救命センターでありたい

救急外来では月400台前後の救急車を受け入れ、初療を行っており、また当院の救急車を使用し連携病院の重症患者さんを受け入れて治療に当たっています。救命ICUでは合併症の予防、重篤化の回避を目標にし、救急専用病棟では患者さんと家族に寄り添い、社会復帰に向けて看護ケアを実践しています。
当センターは初療から集中治療を経て回復期をたどり、退室までの一連の過程を経験し救急看護を学ぶことができます。



OPE室

病院イチのチームワークを
最大限に発揮!!



手術室は7室から12室へ増え、ハイブリッド室や日帰り手術室を備え24時間手術を受け入れています。患者さんが安心して安全な手術を受け順調に回復されるよう、多職種と連携し手術医療チーム全員の力を最大限に発揮し治療、看護を行っています。常に看護師一人ひとりが想像力を働かせ「患者さまの気持ちに寄り添う看護」「意識のない患者さまの代弁者としての看護」を目指しています。



GICU

一步踏み込んだ
クリティカルケア看護を目指して

GICUは全診療科の重症患者さんや術後患者さんを受け入れており、重症患者さんが安心して治療や看護を受けるための最適な環境を確保しています。ICU看護は救命や全身管理だけに目が向けられがちですが、スタッフが中心となって「早期リハビリテーション」や「家族看護」といった看護力を発揮するための活動にも力を入れており、急性・重症患者看護専門看護師や集中ケア認定看護師がスタッフのやる気を後押ししています。



N病棟

生活困窮者を含む
すべての人々へ看護を届ける

N病棟は、「医療に恵まれないすべての人々に手を差し伸べる」という創立の精神にのっとり、生活困窮者を対象に運営されている病棟です。様々な社会・生活背景を抱えた患者さんが入院されており、内科・外科をはじめ、すべての診療科を対象としています。また、急性期から慢性期、退院後の生活を視野に入れ、多職種と協働、福祉と連携しながら、一人ひとりに合わせた関わりを行い、社会復帰できるよう取り組んでいます。



産科

済生の精神で母と子を見守ります

平成29年1月に産科が再開しました。マザークラスや立ち合い分娩教室など外来での各種クラスの指導に力を注ぎ、専門性の高い眼でリスクのない安心で安全な入院環境を提供します。また、産褥入院を受け入れ、お母さんの疲労回復や育児に対する不安に寄り添います。卒後教育は、院内キャリア開発プログラムと同時に「新卒助産師研修ガイド」「助産師のキャリアパス」「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」に取り組み、自立した助産ケアを提供できるアドバンス助産師へと成長します。

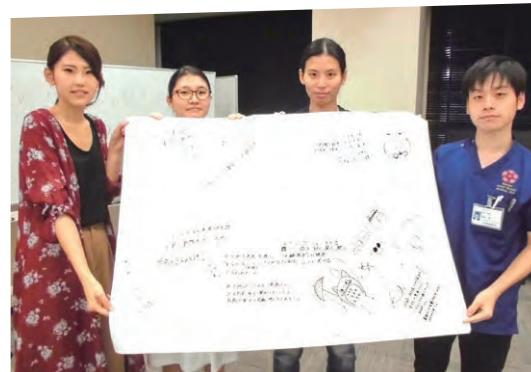


看護師としての第一歩 救療済生の精神を基盤とした 人間性豊かな看護師の基盤づくり

済生会中央病院100年の歴史の中で、大切にしてきたのは、救療済生の精神を基盤とした看護です。看護師としての基礎を築く大切な新人看護師時代。一人ひとりが、目指す看護師像を見つめながら、状況を的確に判断し、高い技術力を身に着ける基盤づくりを支援し、看護師としての豊かな人間性が伝わる看護を、患者さんに届けることができる看護師を育成します。



4月 看護技術トレーニング



9月 フォローアップ研修

一人で4~5名の
患者さんを受け持ち
始めましたね!



先輩のフォローもあり
頑張ることができます!



12月 フォロワー研修



3月 手術を受ける患者体験研修

年間スケジュール(1年目) 平成28年度実績

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

初めは環境に慣れることだけを心がけて

- 多職種協働研修
- オリエンテーション
- なでしこ研修
- 技術研修
- 採血
- 輸液ポンプ

たしかな(T)技術を(G)身につける(M)技術研修を、月1回行います

- 弾性ストッキングのはき方

- 点滴管理

- 輸液ポンプ

複数の患者さまを
受け持ち・夜勤もスタート

安全教育

患者さんへの安全で安楽な看護を学びます

トピックス研修
(看護倫理)看護倫理の原則を学びます
他職種協働研修
フォローアップ研修
東京タワー見学・オリエンテーションなど、同期との交流やリフレッシュを目的に行います

薬剤管理

多重課題

フォロワー研修

メンバーとしての役割を学びます

成長した自分に出会えます。でもあせらないで
自分のペースでじっくり進みましょう

フォローアップ研修

この1年間の成長を同期の仲間と共に確認します

- 心電図／十二誘導
- 心電図の読み方
- 急変時の看護
- 手術を受ける患者体験

様々な取り組み／看護師生活の様子



ランチタイムはしっかり食べてリフレッシュ!



先輩がいつもやさしく丁寧に教えてくれます。



看護計画の見直しやケアの方法を話し合います。



患者さんとのふれあい



サマーコンサート



研修・現場以外にも
活躍の場がたくさん!

看護キャリア開発

実践しながら考え、看護の成果に責任をもつ
そして、自分の言葉で看護を語れる看護師になってほしい

看護職員のキャリア開発支援として、看護キャリア開発室があります。一人ひとりの看護師が自分の目標をもち、患者さんに沿った看護が提供できるようにキャリアデザインし、経験を積み重ねていくことを

大切にしています。患者さんから「あなたがいてくれてよかったです」と言っていただけるケアを提供し、看護に誇りをもち、仲間とともに成長できる環境を整えています。

第4段階

患者の状況に対応した創造的な看護実践ができる

第3段階

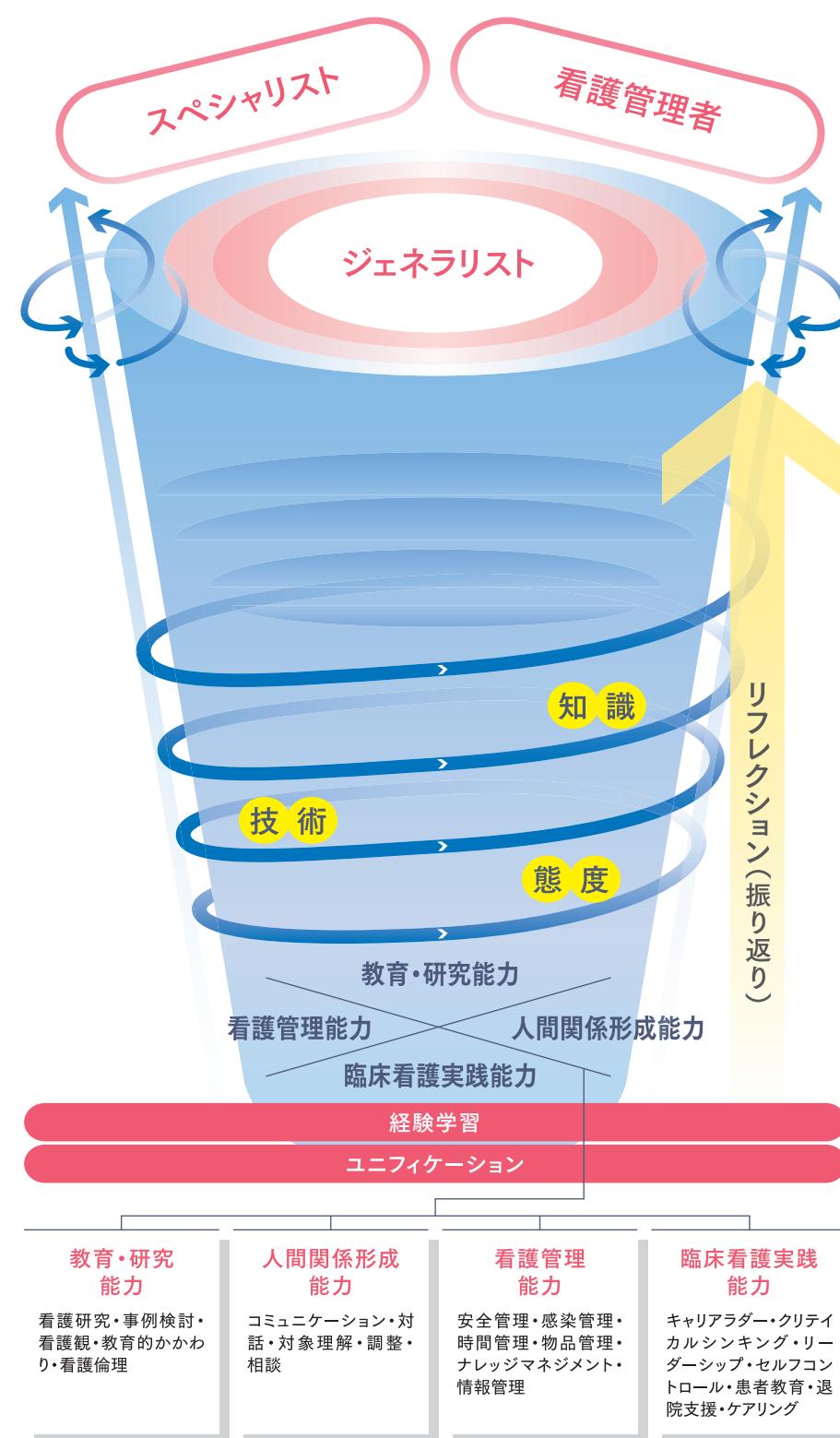
患者に起こっている状況を全体として捉え、経験に基づいて状況判断・実践ができる

第2段階

身につけた基礎的な知識・技術・態度を基に患者一人ひとりに合わせて工夫していくことができる

第1段階

チームの仲間入り!
基本的な知識・技術・態度を身につけ、適切で安全な看護が実践できる



広島大学小川哲次先生より改変

看護キャリア開発室メンバー

私たちは、新人看護師の時から見守り、支えています。仲間と語り合うことで、一人ひとりが自分に合った看護師の道を選ぶことができるよう工夫しています。一緒に成長していきましょう。



土方 ふじ子 東 めぐみ 安藤 佳代 渡邊 明代
ひかた フジコ ヒガシ メグミ アンドウ カヨ ウタナベ アキヨ

シミュレーションルーム

平成29年に竣工した新病棟の13階に、シミュレーションルームがあります。病室を再現できる環境を整え、多重課題や看護技術の研修を行います。また、すべての研修がシミュレーションセンターで行える恵まれた環境を整えています。



ジェネラリストの育成



私の病棟は消化器外科病棟のため、患者さんが元気になっていく姿を見ることができ、日々看護師としてのやりがいを感じています。

2013年入職
小林 佳央梨
こばやし かおり



わからないことや不安なことは先輩や同期の仲間に相談して、支えてもらっています。

2015年入職
下平 恵
しもひら めぐみ

特定行為ができる看護師の研修施設

平成29年度より特定行為研修を開始しました。呼吸器（気道確保・人工呼吸療法に係るもの）関連と血糖コントロールに係る薬剤投与関連の技術を、働きながら身に着けることができます。

スペシャリストの育成

専門看護師・認定看護師育成サポート

専門看護師になるための大学院や、認定看護師課程への進学を支援しています。それぞれの課程に沿った休職制度や授業料の支援を受けることができます。

大学院通学サポート

専門看護師を目指し、大学院で学びたい人を応援します

私が大学院へ進学を決めたきっかけは、当院の教育体制にありました。当院はキャリアパス研修とともに、がん専門病院での院外研修などもあり、私は研修を通して看護実践の経験を積むことができました。研修に参加した経験から、私は患者さんにとってより良い看護を提供したいと改めて考え、大学院への進学を決めました。



時岡 忠伸
ときおか ただのぶ

専門看護師・認定看護師

専門性を生かして協働し、患者様とともに歩む高度なケアを提供しています

高齢化・複雑化する患者さんに対して、より高度なケアが提供できる看護師として、専門看護師・認定看護師の活動を支え、その育成に力を入れています。それぞれの専門性を生かした部署に所属し、横断的に活動するとともに、一人の患者様に複数のスペシャリスト

が協働して、ジェネラリストともにケアを提供しています。

また、チーム医療の要として活動し、医師やMSWなどとの協働により、病気をもちながら生活する患者さんを地域の中で支えています。

がん看護専門看護師
西坂 恵子
にしざか けいこ



がん患者さんが
自分らしく生きることを
サポートする



組織横断的に活動し、がん患者さんとその家族や周囲の人々が、がんを抱えながらも自らの力を発揮し、さらに新たな力を獲得することで、那人らしく生きることができます。そのためには、がん患者さんを全人的に理解し、患者さんの持つ力を信じること、自分の限界を知って他職種と協働すること、何が最善であるかを自身に問い合わせること。これらを心がけ、円滑なチーム医療が提供できるための調整を行い、院内のがん看護の質の向上を目指しています。



創傷（褥瘡）がある方の治癒促進のケア、ストーマ保有者の日常生活アドバイスやケア、失禁時のスキンケア相談を行なうとともに、精神的サポートやソーシャルサポートの調整を行っています。チーム医療としては、多職種で構成された褥瘡対策チームのメンバーと共に、院内の褥瘡やスキントラブルがある患者さんのラウンドを行っています。患者さんやご家族のQOL向上を目指し、個別性のあるケアの提供や日常生活に対するサポートに努めています。



皮膚・排泄ケア
認定看護師
安原 祐子
やすはら ゆうこ

当院所属の専門・認定看護師

**専門
看護師**

慢性疾患看護専門看護師 1名
がん看護専門看護師 1名
急性・重症患者看護専門看護師 1名
精神看護専門看護師 1名

**認定
看護師**

糖尿病看護認定看護師 2名
皮膚・排泄ケア認定看護師 2名
がん化学療法認定看護師 1名
がん性疼痛認定看護師 1名
感染管理認定看護師 1名
集中ケア認定看護師 3名
救急看護認定看護師 3名
認知症看護認定看護師 1名
緩和ケア認定看護師 1名
脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	2名
手術看護認定看護師 1名

チーム医療

患者さんが入院される前から退院まで、様々な職種で構成された医療チームが、患者さんやご家族をサポートしています。「医療の中心は患者さん。この

病院へ入院して良かったと言っていただけのチーム作りをする」をモットーに、専門チームは日々活動しています。



NST //
(栄養支援チーム)

入院された患者さんの嗜好や食事摂取状況を観察し、治療において栄養面での問題がないかアセスメントを行い、NSTチームと共に患者さんの栄養療法と一緒に実践しています。



認知症
疾患医療
センター //

認知症を持つ患者さんが安心して入院生活を送れるような環境支援を、病棟スタッフと多職種のチームで日々考えています。

RST //
(呼吸サポートチーム)

最適な呼吸ケアが患者さんへ提供できるよう、院内ラウンドを通して、ケア方法や最新知識を提供しています。また呼吸療法士を目指すスタッフの学習サポートもします。



看護師は医療チームの
活動をつなぐ重要な
コーディネーターです!

ICT //
(感染コントロールチーム)

医療関連感染対策のひとつである標準予防策の中でも、当院では手指衛生の実施強化を行い、医療従事者の手や医療器材を介した感染の伝播防止に努め活動を行っています。

入退院支援室 //

入院前から入院をサポートし、退院後の療養環境を整え、患者さんやご家族が安心して生活できるよう支援しています。



職員食堂

朝から晩まで働くみんなの
お腹と心を満たします

主棟最上階の見晴らしの良い場所にある、通称「さいれす」（済中レストラン）は、病院で働く私達のコミュニケーションの場でもあります。



外部福利厚生サービス

充実した
ライフスタイルをつくろう！

旅行、イベント、お買い物など、お得なサービスの提案がたくさんあり、遊ぶ！学ぶ！くつろぐ！を自由に選べます。



職員懇親会

互助会主催の懇親会を
定期的に開催！

新入職者歓迎会、年末懇親会では、美味しい食事やbingo大会で、豪華な景品が当たります。職員みんなで親睦を深め、大いに盛り上がります。



休暇制度

長期休暇で
リフレッシュ！！

「しっかり働き、まとめて休む」をモットーに休暇制度を運用しています。

長期休暇の取得も可能です。
その他特別休暇も取得可能です。



メンタルヘルスサポート

悩みを受け止め、即解決に結びつける
臨床心理士が個別にフォロー

看護職員がいきいきと働けることが、患者さんへの良質な看護の提供につながると考えています。そのため、不安や悩みを打ち明けやすい環境を充実させ、一人思い悩まず、すぐに解決できるようにバックアップ体制を整えています。また院内に設置されている「心の健康づくり相談室」では先生が直接相談に応じています。



育児支援制度

院内に保育所を完備
仕事と育児の両立をサポート

出産後も仕事と育児を両立できるように、病院敷地内に0歳～3歳児を対象にした保育所を完備しています。夜勤時の夜間保育も実施しているので安心です。また、子供が3歳になるまでの間、短時間勤務制度（通常の勤務時間の7～8割）を利用することができます。子供が病気になったときには看護休暇（年5日）を取得できます。



看護師寮

人気の街・麻布十番に
ワンルームマンションを完備

麻布十番にワンルームタイプの独身寮があります。麻布十番は国際色豊かな街で、外国人の姿も多く見られます。六本木ヒルズ、六本木ミッドタウンへも歩いていくことができます。麻布十番商店街には、人気のグルメスポットもたくさんあります。地下鉄を利用すれば、15分以内で新宿・青山・渋谷へ出かけることもできます。

病院行事

病院ではいろいろなイベントやスポーツ大会が開催されています
済中のチーム力を結集しています！



ソフトボール大会

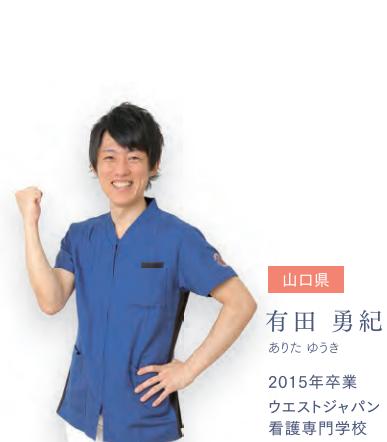


バーレーボール大会



オープンホスピタル

何かあればすぐに相談できる
優しい先輩たちが
皆さんを待っています。



山口県
有田 勇紀
ありた ゆうき
2015年卒業
ウエストジャパン
看護専門学校



山形県
小関 真奈
こせき まな
2015年卒業
山形市立病院済生館
高等看護学院



香川県
安藤 瑠美
あんどう るみ
2016年卒業
香川県立高松南高等学校
専攻科



千葉県
五木田 未穂
ごきた みほ
2015年卒業
三育学院大学
看護学部看護学科



学校名一覧 ※平成27~29年の入職者

北海道地方	千葉県	中部地方	中国地方	四国地方	九州地方	近畿地方	中部地方
北海道医療センター附属札幌看護学校 (1名)	新潟医療福祉大学健康科学部看護学科 (4名)	新潟大学医学部保健衛生学科看護学科 (1名)	広島市医師会看護専門学校 (1名)	今治看護専門学校 (1名)	香川看護専門学校 (1名)	藍野大学医療保健学部看護学科 (1名)	北海道医療センター附属札幌看護学校 (1名)
北海道文教大学人間科学部看護学科 (1名)	新潟県立看護大学看護学部看護学科 (1名)	淑徳大学看護栄養学部看護学科 (4名)	広島皆実高等学校専攻科 (1名)	聖カタリナ女子高等学校看護専攻科 (2名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	近畿大学付属看護専門学校 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)	順天堂大学医療看護学部看護学科 (2名)	順天堂大学医療看護学部看護学科 (2名)	北里大学保健衛生専門学院 (1名)	今治看護専門学校 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	日本赤十字九州国際看護大学看護学部 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
山形県	千葉県立鶴舞看護専門学校 (1名)	千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 (2名)	富山福祉短期大学看護学科 (3名)	聖カタリナ女子高等学校看護専攻科 (2名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
三友堂看護専門学校 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	山梨労働者医療協会共立高等看護学院 (1名)	静岡県立大学短期大学看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	行岡医学技術専門学校看護第1学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
山形市立病院済生館高等看護学院 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	静岡市立清水看護専門学校 (1名)	静岡市立清水看護専門学校 (1名)	福岡水巻看護助産学校 (1名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	日本赤十字九州国際看護大学看護学部 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
茨城県	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	山梨労働者医療協会共立高等看護学院 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
茨城キリスト教大学看護学部看護学科 (2名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	山梨労働者医療協会共立高等看護学院 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
水戸メディカルカレッジ看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	山梨労働者医療協会共立高等看護学院 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
神奈川県	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
イムス横浜国際看護専門学校 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
神奈川歯科大学短期大学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
北里大学看護学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
横浜創英大学看護学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
横浜中央看護専門学校 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
群馬県	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
群馬医療福祉大学看護学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
群馬医療福祉大学看護学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
上武大学看護学部看護学科 (5名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
前橋市医師会立前橋高等看護学院 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
前橋東看護学校 (2名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
埼玉県	了徳寺大学健康科学部看護学科 (3名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
済生会川口看護専門学校 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科 (2名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
西武文理大学看護学部 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
日本医療科学大学保健医療学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
人間総合科学大学保健医療学部看護学科 (2名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)
早稲田医療技術専門学校 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	了徳寺大学健康科学部看護学科 (1名)	香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科 (1名)	宗像看護専門学校 (2名)	福岡女学院看護大学看護学部看護学科 (1名)	福岡県立大学看護福祉学部看護学科 (1名)	青森県立保健大学健康科学部看護学科 (1名)

アクセス/周辺環境

